

平成 24 年度 新学術領域研究（研究領域提案型） 審査結果の所見

研究領域名	植物細胞壁の情報処理システム
領域代表者	西谷 和彦（東北大学・生命科学研究科・教授）
研究期間	平成 24 年度～平成 28 年度
科学研究費補助金審査部会における所見	<p>本研究領域は、細胞膜およびその外側で自立的に情報統御を行うシステムを「細胞外インテリジェント系」と定義し、その物理的構築、機能発現、インテリジェントインターフェースを系統的かつ斬新な切り口で解明しようとする意欲的な提案である。また、生物科学全般における意義も高く、新学術領域研究の名にふさわしい目的設定である。動物のような循環系をもたない植物において、細胞壁や細胞間隙での情報処理に着目した目的は明解で、植物細胞壁機能の新概念の提示が期待できるだけでなく、植物感染防御やバイオマス研究への波及効果も期待できる。領域代表者は、これまでの実績から十分なマネジメントを発揮できると考えられ、また、計画研究も実績のある研究者から構成されていることから、高い水準の成果が期待できる。一方で、さらに相乗効果の高い研究を推進するために、研究者間における共同研究や連携方法に関する更なる工夫や、研究成果の社会還元を明確にすることに留意する必要がある。</p>